

活用

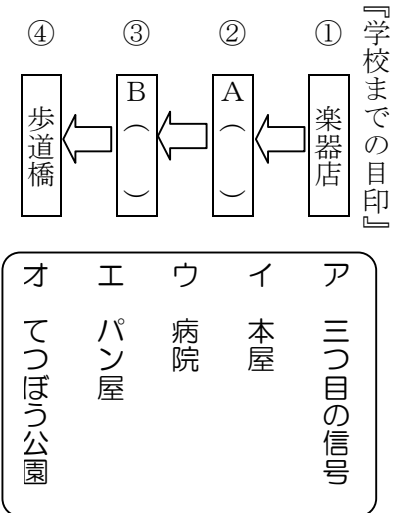
道案内をしよう
(図や絵から情報を得て、表現する)

年 組

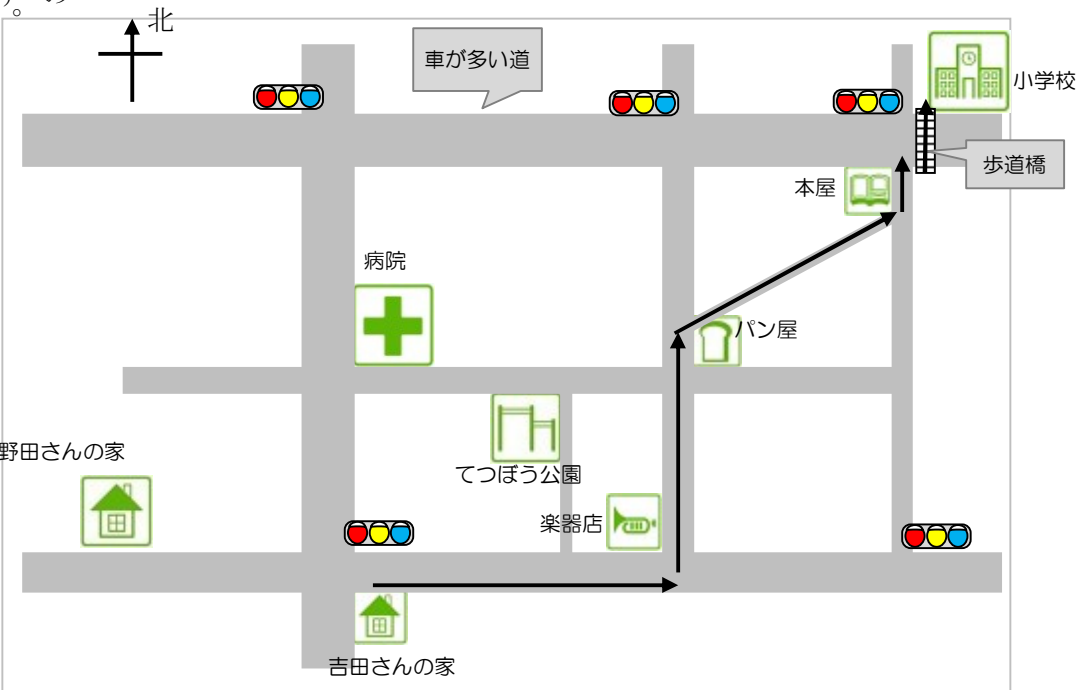
名前

◆ 野田さんの家の近くに吉田さんが転校してきました。そこで、学校までの道順を教えることになりました。
下の地図で確かめて、あとの問いに答えましょう。

1 吉田さんの家から学校までの道順を整理しました。
A と B に入る目印を下のア～オから選んで書きましよう。



2 吉田さんの家から学校までの道順を、右の目印を参考にして、分かりやすく説明します。
あなたならどのように話しますか？
(吉田さんに説明する時には、下の地図はありません。)



【条件】『学校までの目印』に出てきた目印を必ず使うこと。

解答欄にある最初の文に続けて話すように書くこと。

解答欄

吉田さんの家を出てすぐに右に進んでください。まず、楽器店のある交差点で左に曲がります。

最後に歩道橋を渡ると学校に着きます。

活用

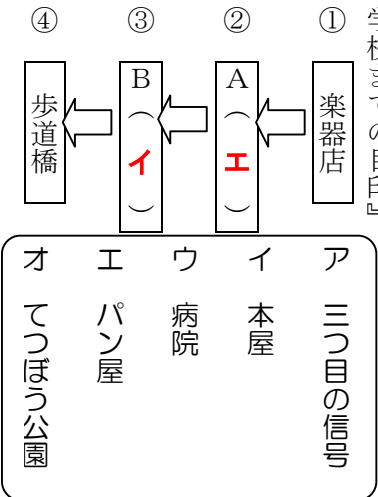
道案内をしよう
(図や絵から情報を得て、表現する)

名前

こたえと解説

【1の答え】

『学校までの目印』



【2の答え方の例】

吉田さんの家を出てすぐ右に進んでください。まず、楽器店のある交差点で左に曲がりま
す。
まっすぐ進んでいくと、次の交差点の先にパン
屋があります。
パン屋のわきにななめの細い道があります。そ
の細い道を進んでいくと本屋に出ます。
その本屋の前には歩道橋が見えます。
最後に歩道橋を渡ると学校に着きます。
(この答えは例です。次に示す解説を参考にして自分
の道の教え方を復習してみましょう。)

○解説

道順などを説明するには次のようなことに気をつけましょう。

その1
左右、東西南北、上下など位置や方向を表す言葉を上手に使うこと

その2
大事なことを落とさないようにすること
・進むのか、曲がるのか
・何を基準に右なのか など

その3
順序を表す言葉を使うこと

- ・まず、はじめに、一番目に
- ・次に、それから、そして、二番目に
- ・最後に、おわりに

その4
目印などを示すこと

- ・店や分かりやすい建物など
- ・交差点や信号の数など



その5
相手に伝える気持ちをわすれないこと

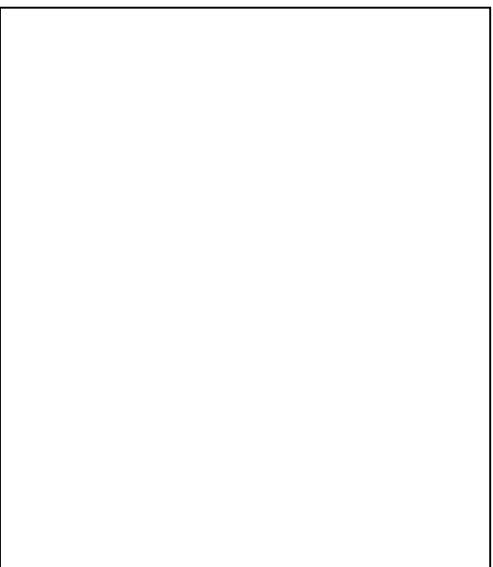
- ・ていねいな言い方 (...です。...ます。)
- ・相手に応じた言い方

【例】右折(うせつ)と 右に曲がる
直進(ちよくしん)と まっすぐ進む

【やってみよう】



◇先生や友だちに、学校から自分の家までの道を説明してみましよう。



うまく説明できましたか。説明するときは「書くこと」が「話すこと」がよいのですが、よく「話す」だけで説明する場合には、声の強弱や速さにも気を配りましょう。大事なところ(上の解説の内容)は、特に大きくゆっくり話すようにしたほうがいいでしょう。あと、順序もまちがえないようにね。